



2015年4月28日
2015年12月期Q1 決算補足資料

2015Q1(1-3月) 連結決算サマリー

*以降、特に記載なき場合、金額は百万円単位・単位未満切捨、パーセンテージは
単位未満四捨五入にて表記しています。



- ✓ 広告・ソリューション事業好調
営業利益は過去最高益を達成
- ✓ 新規大型顧客の開拓が進展
- ✓ 連結子会社、全社予算達成
- ✓ モバイルファクトリー
IPOにより特別利益計上



<投資育成控除実績>

	2014Q1	2015Q1	
	実績	実績	前年比
売上高	14,947	16,397	+9.7%
売上総利益	2,816	3,201	+13.7%
販管費	2,910	2,782	▲4.4%
EBITDA	41	685	大幅増
営業利益	▲94	419	黒字化
売上総利益率	18.8%	19.5%	+0.7p

連結業績サマリー



	2014Q1	2015Q1
	実績	実績
売上高	19,602	16,397
売上総利益	7,312	3,200
販管費	2,924	2,836
EBITDA	4,524	629
営業利益	4,388	363
経常利益	4,303	288
当期純利益	2,498	120

※2014Q1：ホットリンク株式売却益により、投資育成事業において売上高46.5億円、営業利益44.8億円を計上しております。

セグメント別の連結売上高・営業利益 (Q別)



Q2より電通商流変更

		2013				2014				2015	14Q4 対比	14Q1 対比
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1		
広告・ソリューション 事業	売上高	20,134	13,132	12,756	12,390	13,608	13,822	14,672	14,461	15,681	+8.4%	+15.2%
	営業利益	436	191	6	70	▲117	▲86	137	146	527	大幅増	約3.6倍
データベース事業	売上高	738	694	789	909	575	500	504	524	504	▲3.9%	▲12.4%
	営業利益	104	42	68	237	40	5	▲17	▲36	▲72	—	—
S&C事業	売上高	575	575	641	572	588	585	612	595	21	▲96.3%	▲96.3%
	営業利益	▲19	56	19	▲26	29	43	34	44	▲6	—	—
海外事業	売上高	948	1,149	1,079	311	349	416	503	480	309	▲35.5%	▲11.4%
	営業利益	▲52	▲46	▲54	▲12	▲46	▲70	▲2	0	▲29	—	—
投資育成事業	売上高		444	154	0	4,654	0	0	204	0	—	—
	営業利益		224	60	▲11	4,482	▲15	▲31	▲60	▲55	—	—
合計	売上高	22,329	15,915	15,303	14,075	19,602	15,158	16,145	16,077	16,397	+2.0%	▲16.3%
	営業利益	471	469	100	258	4,388	▲123	120	86	363	約4.2倍	▲91.7%
営業利益 (投資育成事業を除く)			245	40	270	▲94	▲108	151	146	419	約2.9倍	—



売上高 156.8億円

前年同Q比：+15.2%、+20億円

売上総利益 29.5億円

前年同Q比：+33.9%、+7.4億円

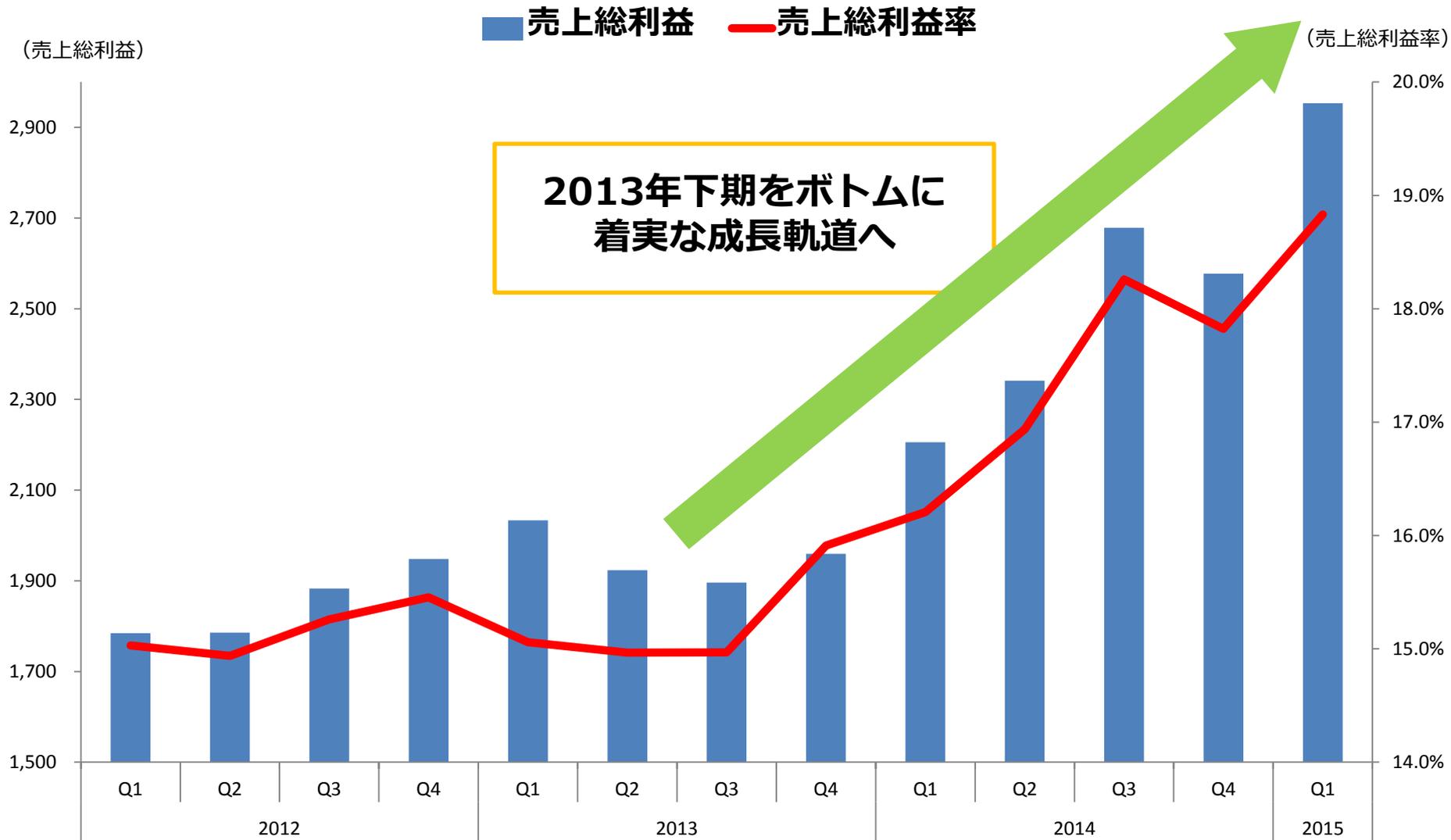


構造改革による
売上高・利益率の上昇



過去最高益達成！

広告・ソリューション事業 売上総利益推移





～構造改革に一定の成果～

<攻め> 中長期での持続可能な
成長への投資

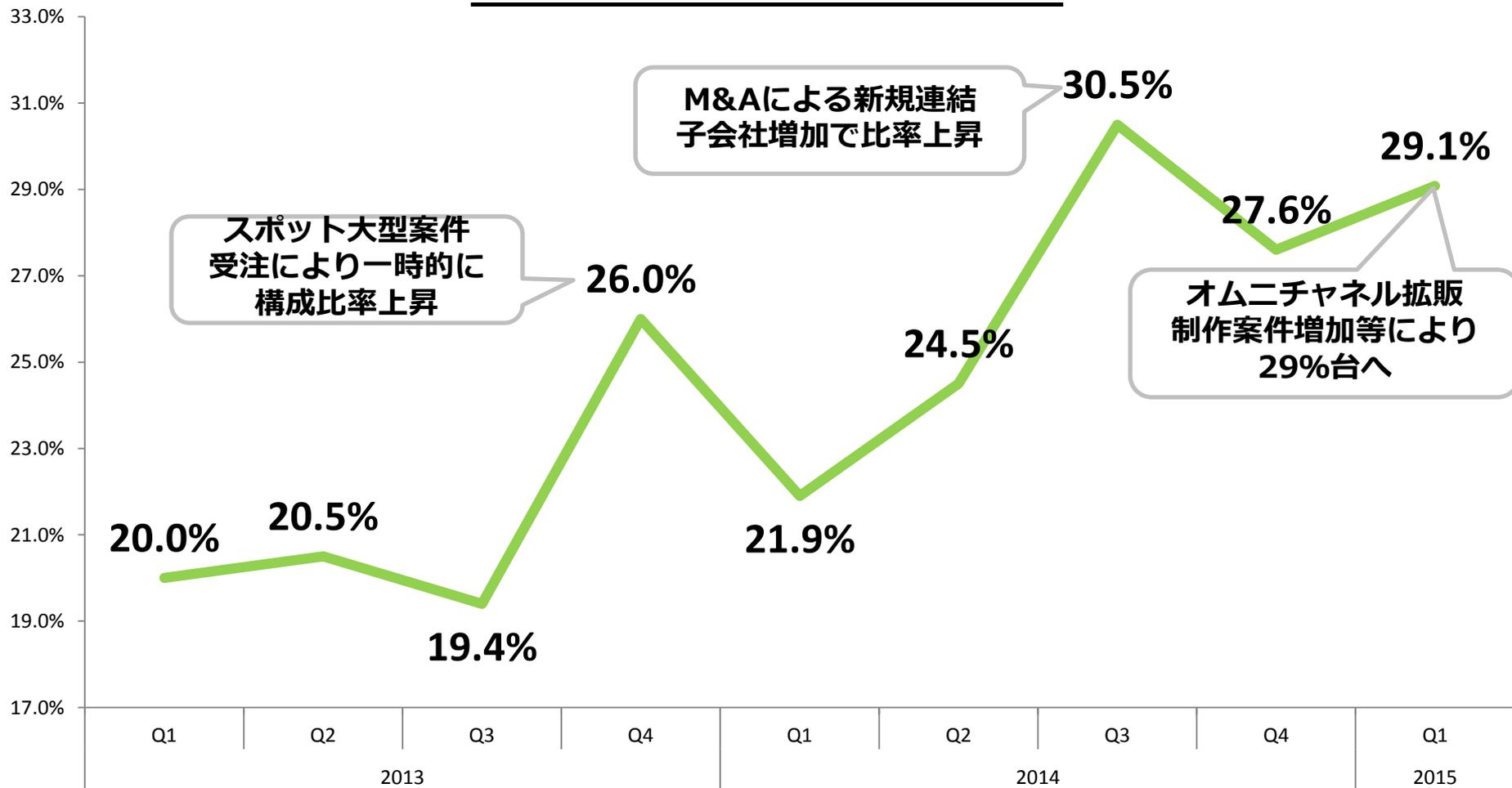
✓プライベートブランド比率の上昇

<守り> 収益性改善

✓社内リソース配分の最適化



～連結プライベートブランド 粗利構成比率～ 将来目標30%へ





社内リソースの 可視化と適材適所の実現



新規大型顧客の獲得

+

既存顧客の単価上昇

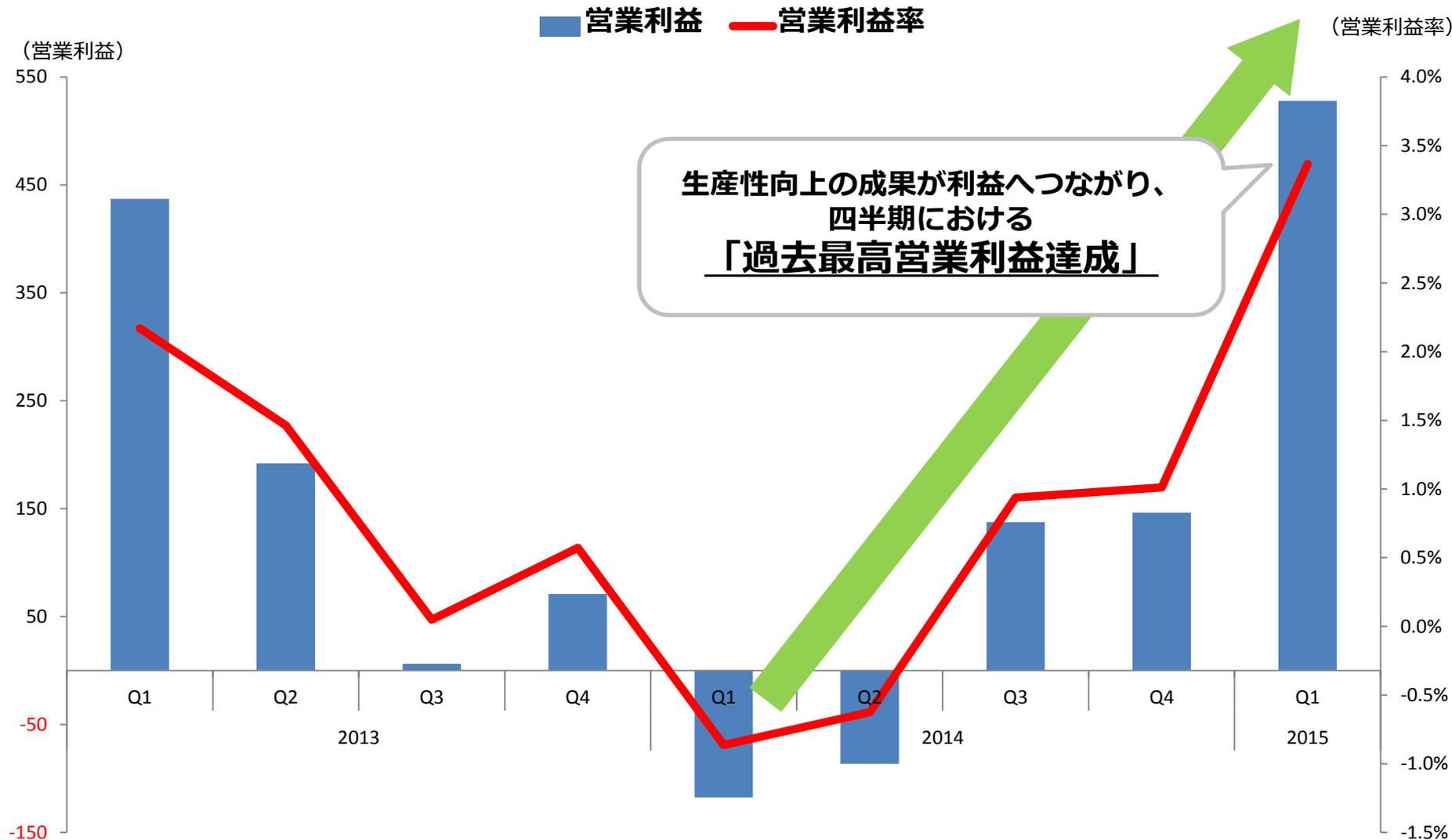


<広告・ソリューション事業>

営業利益 5.2億円

前年同Q比：+6.4億円

広告・ソリューション事業 営業利益推移





データベース事業

売上高 5.0億円

営業損失 72百万円

S&C事業

売上高 21百万円

営業損失 6百万円

海外事業

売上高 3.0億円

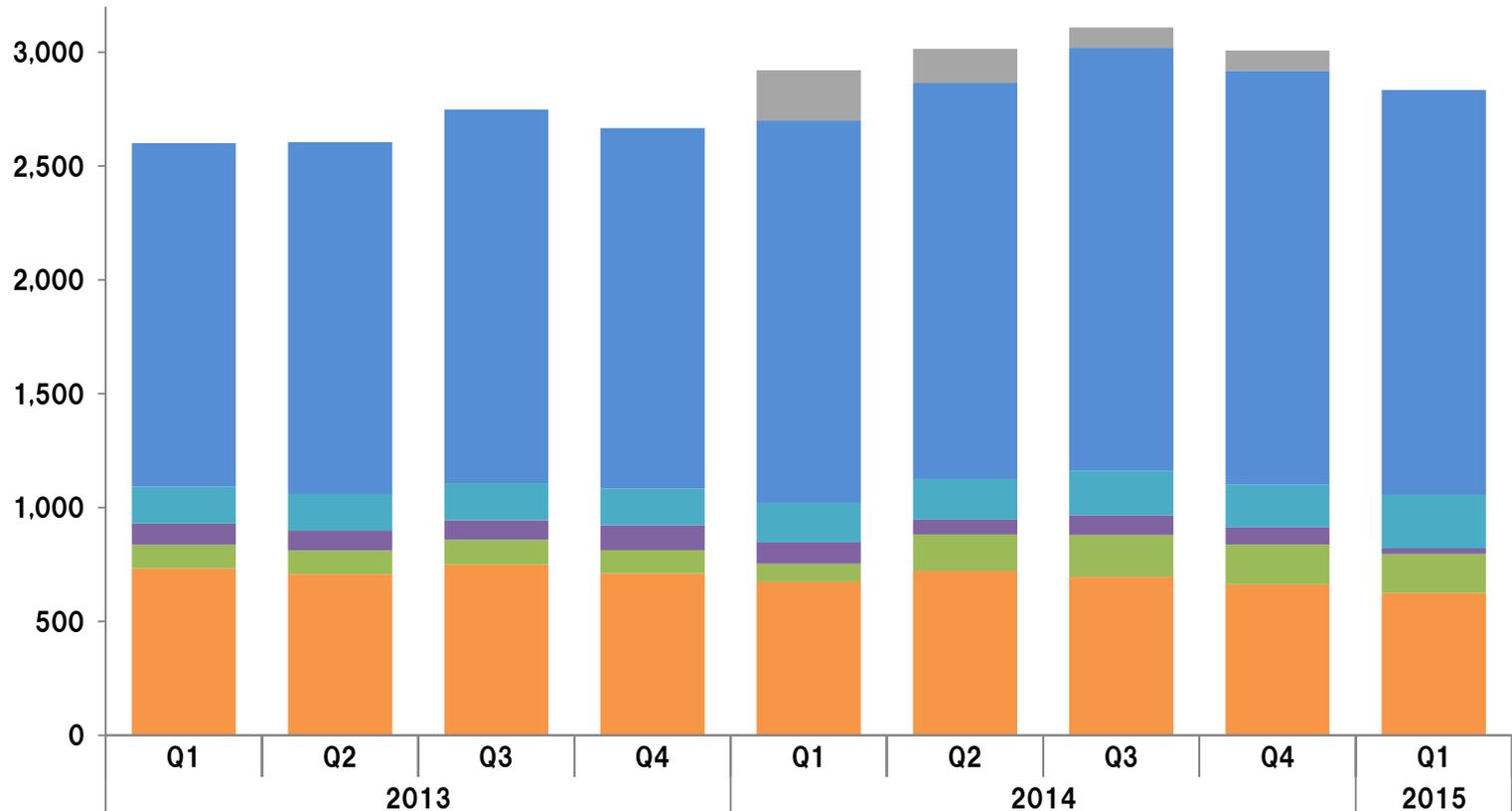
営業損失 29百万円

投資育成事業

営業損失 55百万円

✓営業投資有価証券の売却無し

連結販管費の推移

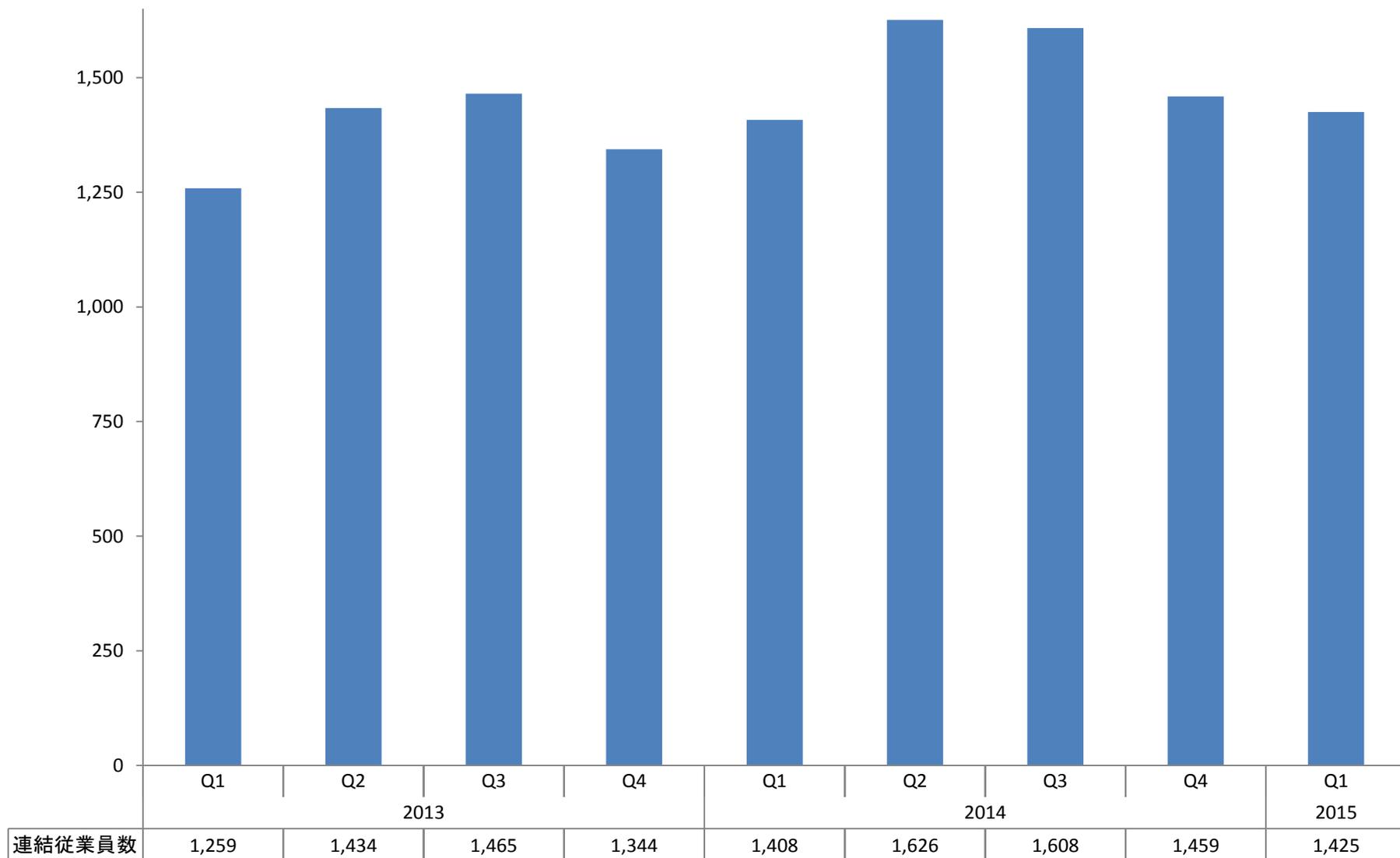


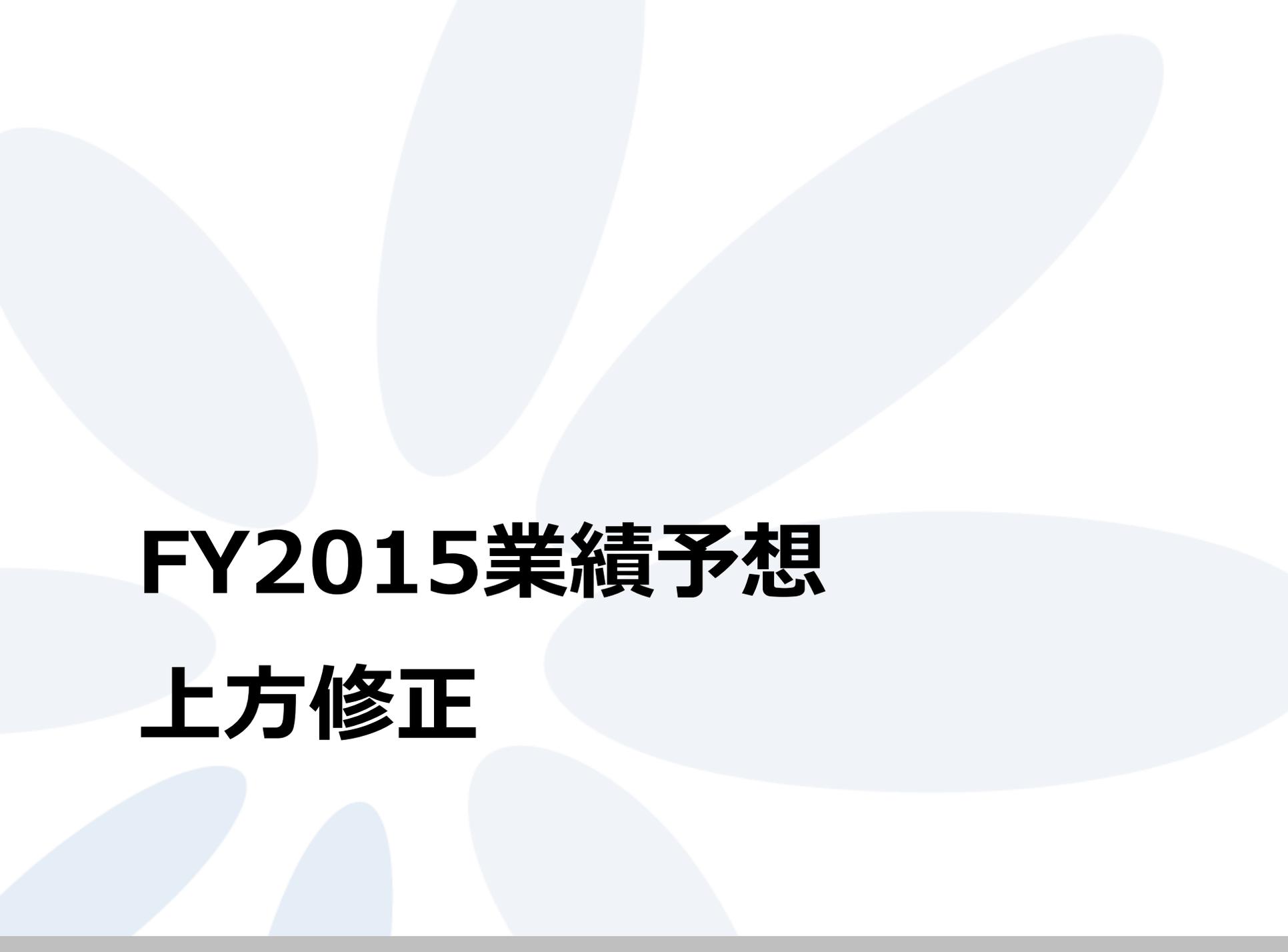
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
	2013				2014				2015
販管費合計	2,604	2,609	2,753	2,669	2,924	3,017	3,111	3,011	2,836
■ 単体社員還元(賞与)					221	150	90	90	
■ 人件費	1,509	1,546	1,644	1,585	1,679	1,741	1,857	1,820	1,779
■ 賃料	161	161	161	161	173	177	195	186	234
■ 広告宣伝費	94	88	86	109	95	65	88	75	25
■ のれん償却+減価償却	105	103	110	102	78	161	184	176	172
■ その他	732	708	749	711	675	721	695	662	624

連結従業員数の推移



※従業員には外部出向者および派遣社員は含まず



The background features several large, light blue, abstract shapes that resemble stylized leaves or petals, arranged in a radial pattern around the center. The shapes are semi-transparent and have soft, rounded edges.

FY2015業績予想

上方修正

<上方修正>



➤ 広告・ソリューション事業好調

- ✓生産性の向上、収益構造の改革に一定の成果達成
- ✓新規大型顧客の獲得、プライベートブランドの拡販等が好調に推移
- ✓四半期における過去最高の営業利益を達成

➤ モバイルファクトリー株式売出により、 特別利益を計上



当初予想の売上高、利益を上回る見込み

<上方修正>



	今回業績 予想	当初業績 予想	差分	
売上高	70,000	69,000	+1,000	+1.4%
EBITDA	2,650	2,600	+50	+1.9%
営業利益	1,320	1,200	+120	+10.0%
経常利益	820	700	+120	+17.1%
当期純利益	260	200	+60	+30.0%

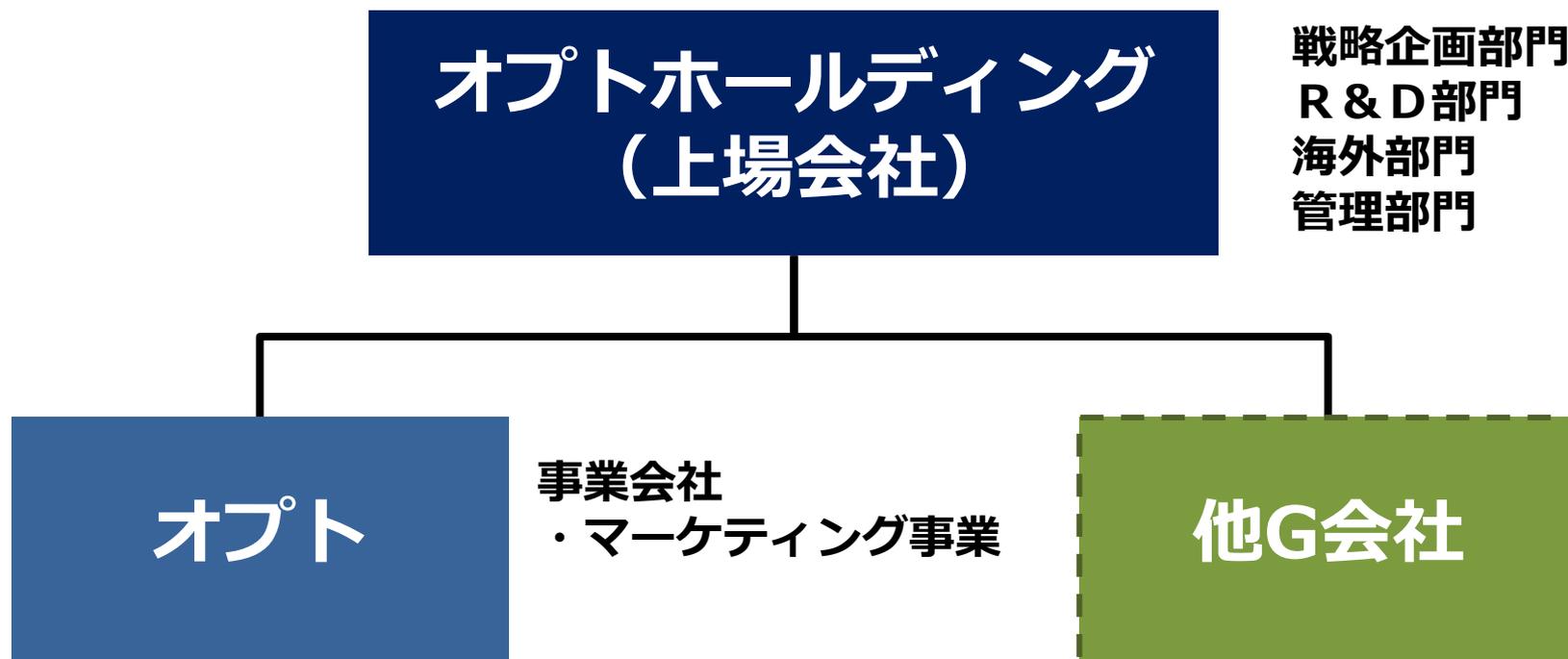
The background features several light blue, stylized flower petals or leaves radiating from the center. The petals are elongated and pointed, with a soft, gradient-like appearance. The text is centered over this pattern.

トピックス



オプトグループ全体の企業価値向上へ注力

- ・グループ全体のアセットを**最大活用**
- ・ミッションビジョン達成に向け**事業創造加速**





✓ オプトベンチャーズ



投資育成事業への取り組み強化を目的に設立。

- ・シェアリングエコノミー
- ・ダイレクトトレーディング
- ・ディスラプティブテクノロジー

を主な投資テーマとし、ベンチャー企業への投資を推進。

✓ オプトインキュベート



事業開発、育成に特化し、「ヒト、モノ、カネ」を最大限活用し、事業開発数、雇用数、企業価値の最大化を目指します。



出資先3社が新規上場

- ・ ショーケースTV
3/19 東証マザーズ (3909)



- ・ モバイルファクトリー
3/26 東証マザーズ (3912)



- ・ グノシー
4/28 東証マザーズ (6047)

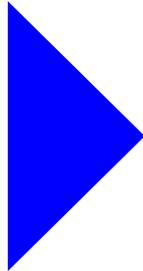


The background features several light blue, elongated, teardrop-shaped abstract elements scattered across a white background. These shapes vary in size and orientation, creating a subtle, organic pattern.

參考資料

新3力年目標（2015年1月30日発表）



	FY2014	FY2015		FY2017
	実績	予想		予想
売上高	66,984	69,000		90,000
EBITDA	5,505	2,600		4,800
営業利益	4,471	1,200		3,500
経常利益	4,067	700		3,890
当期純利益	1,092	200		1,680

投資育成除く
営業利益1,360

持分法関連
営業外費用
▲500

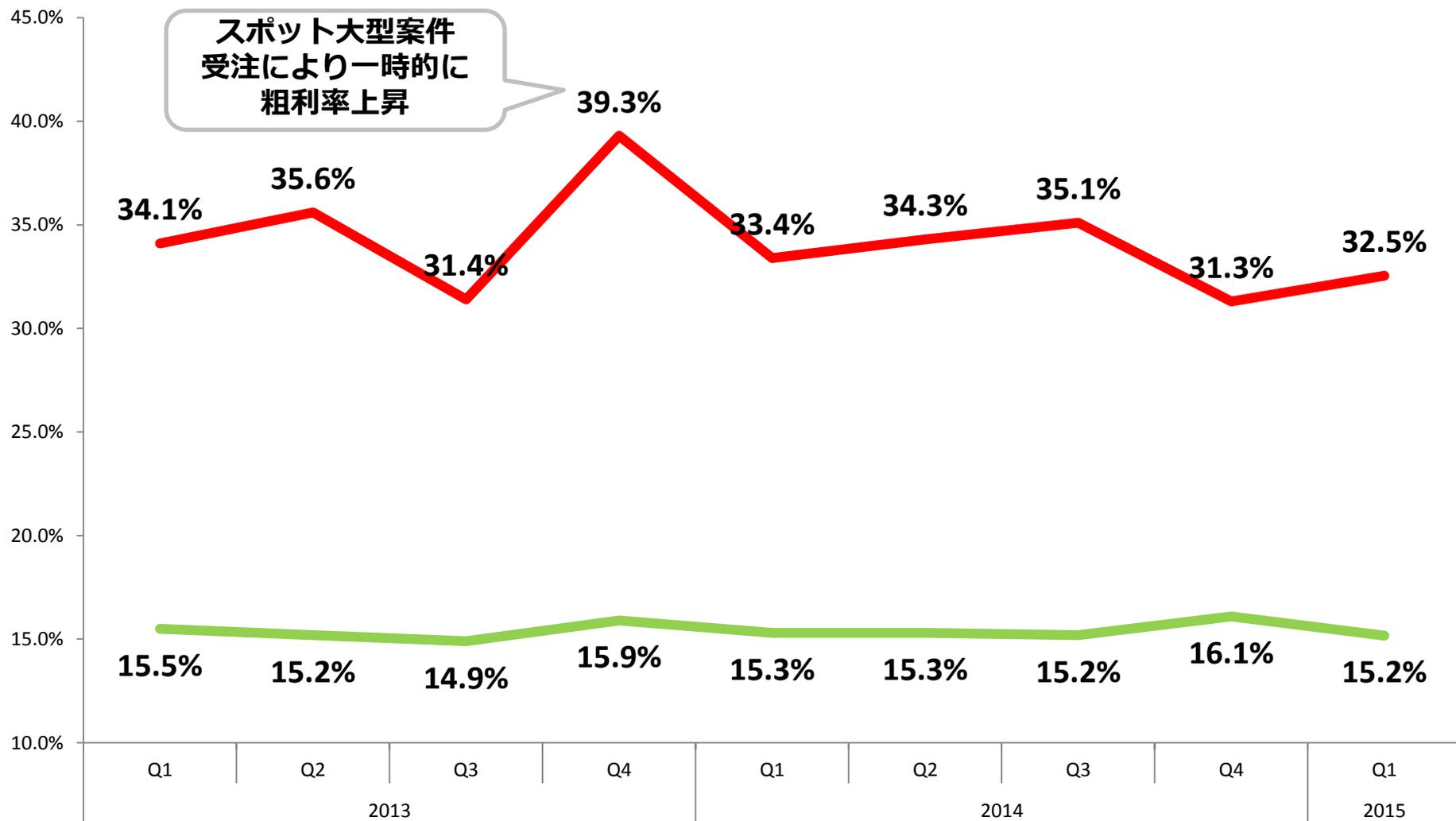
税務負担

ホットリンク関連除く
EBITDA：2,400百万円

プライベートブランドと従来商品の粗利率の違い



— プライベートブランド粗利率 — 従来商品粗利率



オプト単体業種別売上高構成比率



業種	2013				2014				2015
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
金融	31%	31%	32%	31%	30%	31%	27%	30%	31%
不動産	16%	13%	12%	12%	14%	11%	10%	11%	13%
人材・教育	10%	9%	8%	10%	11%	12%	11%	11%	14%
化粧品・美容	15%	21%	16%	16%	14%	15%	15%	13%	9%
情報・通信	6%	5%	10%	11%	11%	11%	10%	11%	11%
その他	22%	21%	22%	20%	20%	20%	27%	24%	22%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

投資育成事業：主な投資先



・トリッピーズ



・Geniee



・ココナラ



・レッドフォックス



・ラクスル



・Tritrue



・モバイルファクトリー



・ライトアップ



・アカウントینگ・サー
ス・ジャパン



・デジミホ



・VIADEO



・マーケットエンタープライ
ズ



・Panda Graphics



・Gunosy



グノシー

・ジモティー



・NOTA Inc.



連結範囲 (2015 Q1末時点)



広告・ソリューション事業



データベース事業



投資育成事業



S&C事業



海外事業



主要グループ会社概要 (2015 Q1末時点)



社名	事業内容	持分比率	連結状況
オプト 	マーケティング事業	100.00%	連結子会社
クラシファイド 	クラシファイド広告の企画販売	66.01%	連結子会社
クロスフィニティ 	SEO関連事業並びにメディアコンサルティング事業	90.00%	連結子会社
ソウルドアウト 	中堅・ベンチャー企業向け広告代理	100.00%	連結子会社
エスワンオーインタラクティブ 	トレーディングデスク事業	100.00%	連結子会社
スキルアップ・ビデオテクノロジーズ 	デジタルコンテンツ配信プラットフォームの提供事業	90.00%	連結子会社
コネクトム 	オムニチャネルソリューション事業	100.00%	連結子会社
サーチライフ 	ネット広告事業支援 (運用代行、教育、事業コンサルティング)	(80.00%)	連結子会社
ライトアップ 	インターネット関連業務全般	40.00%	連結子会社
デジミホ 	WEBマーケティングコンサル及びコミュニケーションメディア事業	40.00%	連結子会社
グルーパー 	スマートデバイスのネイティブ広告事業及びメディア (支援含む) 事業	100.00%	連結子会社
Platform ID 	データベース関連事業	51.00%	連結子会社
Consumer first 	データ解析プラットフォーム「C-Finder」を活用したデータ分析解析事業	100.00%	連結子会社
マルチメディア・スクール・ウェーブ 	IT-Web系に特化した技術者育成事業	(100.00%)	連結子会社
eMFORCE 	韓国でのネット広告代理	90.58%	連結子会社
OPT America 	米国におけるコンサルティング事業、投資・アライアンス事業	100.00%	連結子会社
glocom 	インターネット広告運用事業	51.00%	連結子会社
オプトベンチャーズ 	VC事業、投資業務、株式公開アドバイス、経営情報提供サービス等	100.00%	連結子会社

※カッコ内は間接保有比率



株式会社オプトホールディング

東証一部：2389

<http://www.opt.ne.jp/holding/>

IRに関するお問い合わせ・各種取材のお申し込みは、
グループ経営企画室までお願い致します。

TEL：03-5745-3611 / ir_info@opt.ne.jp

<注意事項>

スライドに記載されている、株式会社オプトホールディングの現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。実際の業績は、これら業績見通しとは異なる結果があることをご了承ください。